

## 応募書類記入上の注意

公益財団法人辻国際奨学財団

### 【全体について】

1. 黒のボールペンまたは万年筆を使用し、日本語で記入すること（フリクションペン等文字が消えるペンは不可）。
2. すべての項目にもれなく正確に記入すること。ない場合、ゼロの場合は、ブランクにせず、「なし」、「0」と記入のこと。
3. アルファベット（姓名の英語表記やメールアドレス等）は活字体で読みやすく記入し、数字は算用数字を用いること。
4. 修正がある場合は二重線を引き、本人または大学担当部課（留学生課等）担当者の訂正印を押印すること。
5. 記入内容が枠内に収まらない場合は、枠外に記入するか、別紙を添付のこと。  
その他、「記入見本」を参照のこと。

### 【「令和4年度 辻国際奨学財団奨学金申請書」について】

1. 「氏名」欄は、漢字の場合は漢字で記入し、フリガナはカタカナで書くこと。漢字以外の文字が使われている場合は、氏名の自国語の発音をカタカナで記入すること。
2. 通常と異なる学年制の場合（学部6年制や5年一貫制博士課程等）は、余白にその旨記入すること。
3. 国籍が香港、内モンゴル、ウイグル自治区に該当する場合は、中国（〇〇〇）と記入すること。
4. 配偶者が「有」の場合は、応募所定用紙②-1の「家族状況」に配偶者の年収（アルバイトや奨学金も含む）を記入すること

### 【「履歴書・身上書」について】

1. 学歴は、高校入学以降現在に至るまでを、日本語学校も含め、古い順から時系列に記入し、正規年数に満たない場合は、理由を余白に記載すること、職歴は、アルバイト以外を記入のこと。
2. 学歴・職歴欄に1年以上のブランクがないように、すべて記入すること。1年以上のブランク期間がある場合は、その間何をしていたかを「ブランク期間」欄に記入のこと。
3. 「賞」欄には、論文・研究発表等の受賞歴、芸術系は専攻科目に関する受賞歴を記入すること。「特技・趣味」についても忘れずに記入すること。

4. 「家族状況」の「家族氏名」欄には、父母のほか、兄弟姉妹・配偶者・子供についても記入すること。父母死亡の場合は、「死亡」と記入のこと。
5. 「家族状況」の「勤務先又は学校名」欄は、具体的に、部署や役職等も記入すること（在学中の場合は学校名と学年を記入する）。退職後に年金受給がある場合は、受給額（年額）を「年収」欄に記入すること。「年収」欄は、日本円に換算し、10万円未満は切り捨てとする。
6. 「住居費」欄は、同居人「あり」の場合は、全体の家賃ではなく、実際に本人が負担している按分金額を記入すること。
7. 令和3年度において、学内奨学金の受給がある場合には、「支出内訳」の「実際に払った授業料」欄の「一部減免後」欄にチェックをいれ受給金額を「減免額」に記入すること。
8. 仕送りの授業料充当分を年額換算した金額が、授業料の仕送り支払額（年額）とほぼ一致すること
9. 令和4年度の授業料免除について、申請予定「なし」にチェックした場合は、併せて必ず理由を記入すること。

#### 【「留学の目的及び将来の進路」について】

1. 留学の目的については、何のために日本に来て勉学するかを明確に書くこと。
2. 将来の進路については、日本での留学の成果を将来どのように生かすか、希望する進路を書くこと。

#### 【「推薦書」について】

1. 推薦書は、担当教授（指導教官）による自筆で記入者本人による押印・厳封の上提出のこと。PC入力是不可とする。

#### 【その他注意事項】

1. 書類不備・判読不可能・虚偽の場合は失格とします。
2. 奨学生に採択された後、応募申請書類（添付書類を含む）の記載事項に虚偽が認められたときは、即刻奨学金の打ち切りとし、さかのぼって奨学金を返却していただきますので、ご注意ください。